



若小便り



若松小HP用QRコード

令和3年度 若松小学校便り第2号 令和3年5月24日(月) <http://wakamatu.lolita-punk.jp/>

令和3年度重点教育目標 「自尊感情を高め、自ら学び、考え、行動する子どもの育成」

未来の社会へ/ Future Shock by Herbie Hancock 1983

校長 本谷 弘之

『ほら 足元を見てごらん これがあなたの歩む道
ほら 前を見てごらん あれがあなたの未来♪』

(抜粋「未来へ」Kiroro)

最近、よくSDGs(エス・ディー・ジーズ)という言葉が目に入るようになりました。これは、「地球上の誰一人として取り残さない」ことを誓った、国連が定めた2030年までの国際目標のことです。「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」「すべての人に健康と福祉を」「質の高い教育をみんなに」「ジェンダー平等を実現しよう」「住み続けられるまちづくりを」「海の豊かさを守ろう」「陸の豊かさを守ろう」などの17の目標を「社会」「経済」「環境」の3つの面から総合的に解決しながら、「**持続可能なよりよい未来**」を築くことを目指しています。



昨年度から小学校で、今年度から中学校で全面実施されている新学習指導要領に今回初めて載せられた前文に、「**持続可能な社会の創り手となることができるように**」と教育の理念が記載されていることは偶然ではありません。文部科学省では、特にこの「**持続可能な社会づくりの担い手を育む教育**」つまり、「**SDGs達成のための教育(ESD)**」の推進に対して支援を実施しています。

なんだか難しい話になってしまいましたが、これは学習指導要領に記載されているのですから、**小学校でも学びと結びついている**のです。例えば、6年生の社会科で学ぶ「世界の未来と日本の役割」では、「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」の目標につながります。他の学年でも、保健の授業では「健康と福祉」、道徳では「ジェンダー平等」、1年生でも校外学習や生活の学習で「海の豊かさ」「陸の豊かさ」についてと、17の目標全てが小学校での学びに繋がります。

国連が求めるのは、それぞれの目標に対する成果ですが、学校でできることは、**まず、子どもたちが現状を学び、話し合い、学年に見合った解決策を思い巡らす、そこがスタート地点**であると思います。このコロナ禍の社会について現状を考え、明るい未来への道筋を考えることもタイムリーな学習でしょう。SDGsは、地域や世代を超えた共通の目標です。まずは私たち一人一人が意識してみることで、世界が変わっていくこともあるのではないのでしょうか。

※Herbie Hancock(ハービー・ハンコック)は、アメリカのジャズ・ピアニストで、ストリートなジャズから、フュージョン、ファンクと様々なジャンルで世界の音楽シーンの未来を開拓してきました。このFuture Shockというアルバム1曲目、Rockit(ロックイット)はDJスクラッチを取り入れたクラブ・ミュージックの原点ともなり、世界中で大ブレイク。そのミュージックビデオではスクラッチに合わせてホットがダンスするという当時としては斬新なビデオで、グラミー賞でもビデオ以上の圧巻のパフォーマンスを見せてくれました。

令和3年度学校経営方針の説明(第2回)

この原稿を書いている途中で、「北海道に『緊急事態宣言』」と題した速報がスマホに飛び込んできました。今年度も、年度当初から落ち着いた年となりましたが、今の段階では、最悪の場合を想定しながら、感染対策を取りつつ予定どおりこなしていくしかありません。まさに予測不可能な社会ですね。

さて、今回も今年度の学校経営方針の説明の続きを。

【教育活動の基準】

学校経営の最終的な責任はもちろん校長にあります。その校長＝私が判断を行う基準は、学習指導要領や法令に基づき、「こどものためであるか」「教職員の支援につながるか」「保護者や地域に説明が可能か」の3つを意識しています。そのことが、信頼される学校づくりへとつながると信じているからです。

【世界に通用する力の育成】

「今の子どもたちが社会人になる頃には、半分以上の子どもたちが今存在していない職業に就く」と言われています。その際に対応できる力を身に付けるためにも国際言語とも言える英語教育、それも実際に使える英語教育が必要です。本校ではALTとの連携を密にとり、子どもたちの口から自然に英語が出てくるような英語学習を目指しているところです。また、人工知能が人間の知性を超えると言われていますが、それを使いこなすのもまた人間であるべきです。そこで、ICT機器を自由に使いこなせられるように子どもたち全員がいつでも使用できる環境を作り、プログラミング学習も自由に行えるように環境を整えているところです。

【GIGAスクール構想の意義】

机の上には教科書・ノート・鉛筆を、という時代からここにPC端末が加わる時代と進んでいます。これは、最先端のICT教育を進めていくことで、多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない公正に最適化された学びや、創造性を育む学びを進めるための1人1台端末で、本校ではすでに昨年度からオンラインでの子どもとのやりとりが校内で、また、学校と家庭とで、そして他校との学習で、行われてきました。今年度は算数のデジタル教科書も使用しながら、子どもたちの個々の学びを支援していきます。

上記以外にも、【カリキュラム・マネジメントの充実】、【学校運営協議会の活用】、【学校種間連携】、【学力の向上】、【特別支援教育の充実】、【働き方改革】、と項目立てて経営方針を作成しましたが、この観点は、主に教職員向けの説明となりますので今回は省略します。

それでは、これらを具体的に行うための方針を抜粋し、次回の具体案の説明に繋げましょう。

本校の教育目標や重点教育目標達成のために「学びを育む」「心を育む」「体を育む」「地域と育む」の4観点を柱に具体的な行動目標を定め、全教職員一丸となって「協働」の取り組みを展開していきたい。なお、取組に当たっては、全ての子どもが全校で統一された指導方針のもと、不公平感なく学校生活を送れるように留意したい。その際、極小規模校のメリットを生かし、「全ての教職員が全ての子どもの担任である」という自覚を持って指導にあたりたい。

学校生活アラカルト

ため1週間延期となった「**自転車教室**」が4月26日（月）の2時間目に開催されました。せたな警察署と若松駐在所から、また、町の交通指導員さんや役場総務課の方々に来校していただき、子どもたちの自転車の点検や自転車の乗り方のチェック、路上での見守り、そして低学年の路上走行の伴走までしてくださいました。

子どもたちは、緊張しながらもグラウンド上に用意された様々なチェックポイントをクリアしてから路上運転へ。終了後は、子どもたちの感想の中にあつた「**ふだん乗っている道路にも、もっと気をつけなければいけない場所があつた**」と気付いてくれたのがよかったです。ご協力いただいた方々に感謝です。

そんなグラウンドの端にちょっとした小山があるのですが、昨年その小道の途中に**シイタケ**の菌を植えつけたホダ木を用意しました。



原木で栽培すると収穫に2年かかると言われていますが、その通り、2年目の今年は見事なシイタケができていました。早速、みんなで1回目の採取をし、家に持って帰りました。次回の採取も楽しみです。

その子どもたちが登校する時刻はスクールバスの関係で7時40分頃。ゴールデンウィークが過ぎた頃から、子どもたちが時折、その足で**校長室**に遊びに来るようになりました。オセロをしたりはさみ将棋をしたり、棚に並べてある30体近くの手乗りサイズのマスコットで遊んだりしています。こんな形で子どもたちと触れ合えると、朝の職員打合せのチャイムが鳴るのが恨めしく感じてしまうこの頃です。

さて、**今年度の大きな取組の改革の1つ**が、これまで、体力作りで体育館やグラウンドを走っていた5分間走です。昨年度は、危険箇所がどうしてもクリアする案が浮かばなかったので諦めていたのですが、年度末に職員室を整理したら、職員室の中を通り抜けられるスペースができた

ました。そこで始めたのが**校舎内5分間走**です。2階も含め、体育館からホール、そして職員室の中を子どもたちが疾走していきます。ふだん走れないところを走れるとあって、笑顔で走る子どもたちの姿が印象的です。楽しんで走って、自分の記録を伸ばし、持久力がついてくれると一石二鳥？



緊急事態宣言が出されましたが、文部科学省では、「学校においては、地域の感染状況を踏まえ、学習活動を工夫しながら、可能な限り、学校行事や部活動等も含めた学校教育を継続し、子供の健やかな学びを保障していくことが重要」と示しています。本校では5人だけの児童ではありますが、気を引き締め直し、校内・校外での感染対策に、より一層力を入れてまいります。皆様のご協力もよろしくお願いいたします。



歴史を訪ねて

5・6年生担任 正田直之

歴史は面白い。こう実感したのは、学生時代、岐阜県に住んで、歴史的建造物にふれることが多くなったことがきっかけでした。週末になると、大学の友人と史跡巡りをするのが楽しみとなりました。初めて訪れた先は、蘇我馬子の古墳として伝えられている奈良県の石舞台古墳。教科書や資料集に載っていたものが目の前にあることに、不思議な感覚と感動を覚えています。これ以降、さらに歴史に興味を持ち始めた私は、城めぐりに夢中になりました。城についての知識があまりなかった私ですが、詳しくなくても楽しめるところが魅力の一つでした。長野県にある松本城は、白と黒の対比が美しく、統一感のある城下町は風情があります。滋賀県にある彦根城は、ゆるキャラの「ひこにゃん」でも有名になりました。会えるかもしれない。そのかわいさ見たさに何度か足を運びました。そして、城めぐりをしていくうちに、お気に入りの城を見つけることができました。それは、愛知県にある「犬山城」という城です。木曾川沿いの山頂にあり、最古と伝えられる天守があります。最上階から外に出ると手すりが低く怖いですが、そこからの眺めは、最高です。木曾川、長良川が悠々と流れ、犬山の町を見渡すことができます。目線をあげていくと遠くに山々がそびえたち、青空に映えます。犬山城には、10回ほど訪れましたが、飽きることはありませんでした。むしろ、事前に学習してから行くと見方や考え方が変わり、同じ場所であっても何度でも楽しむことができます。



閉校記念運動会のお知らせ

※新型コロナウイルス感染症に対する道や町の取組状況次第で期日が変更になる場合があります。

日時：令和3年6月13日(日) 午前9時開始 午前11時30分終了

場所：若松小学校グラウンド マスクの着用をお願いします。

※雨天の場合は月曜日、火曜日と順延になります。火曜日もできない場合は中止です。お越しくださった方へ感謝を込めて、閉会式の後、今年もお楽しみ抽選会を行います。

6月の行事予定 (※今後の情勢により変更になる可能性があります)

日	曜	行事予定	バス	日	曜	行事予定	バス
1	火	全校集会(業間)	14:40	16	水		14:40
2	水	児童会・委員会(業間)	14:40	17	木		14:40
3	木	若松フルド・リターン、閉校役員会	14:40	18	金		14:40
4	金		14:40	19	土		
5	土			20	日		
6	日			21	月		14:40
7	月	特別時間割開始	14:40	22	火		14:40
8	火		14:40	23	水	児童会・委員会(業間)、スペ水	14:40
9	水	笹原SA来校	14:40	24	木	修学旅行→7月15日に延期決定	14:40
10	木	運動会総練習	14:40	25	金		14:40
11	金		14:40	26	土		
12	土	登校日(3時間授業)、前日準備	11:15	27	日		
13	日	閉校記念運動会	朝のみ	28	月		14:40
14	月	振替休業		29	火	P T A全体会(第3回)	14:40
15	火	振替休業		30	水		14:40